

泰否

【読み】たい・ひ

【意味】〔名〕（易で、「泰」は天地がまじわり万事が通じる安泰の卦、「否」は天地がまじわらず万事が通じない混乱の卦であるところから）国事や人事の安泰と混乱をいう。

＊新編覆醬統集（1676）三・幽意三首「生涯從_二泰否_一、何必哭_二窮途_一」

＊文明論之概略（1875）〈福沢論吉〉六・一〇「固より人事の泰否は一年又は数年の成行を見て決定す可きに非ずと雖ども」

【参照】『日本国語大辞典』 小学館